

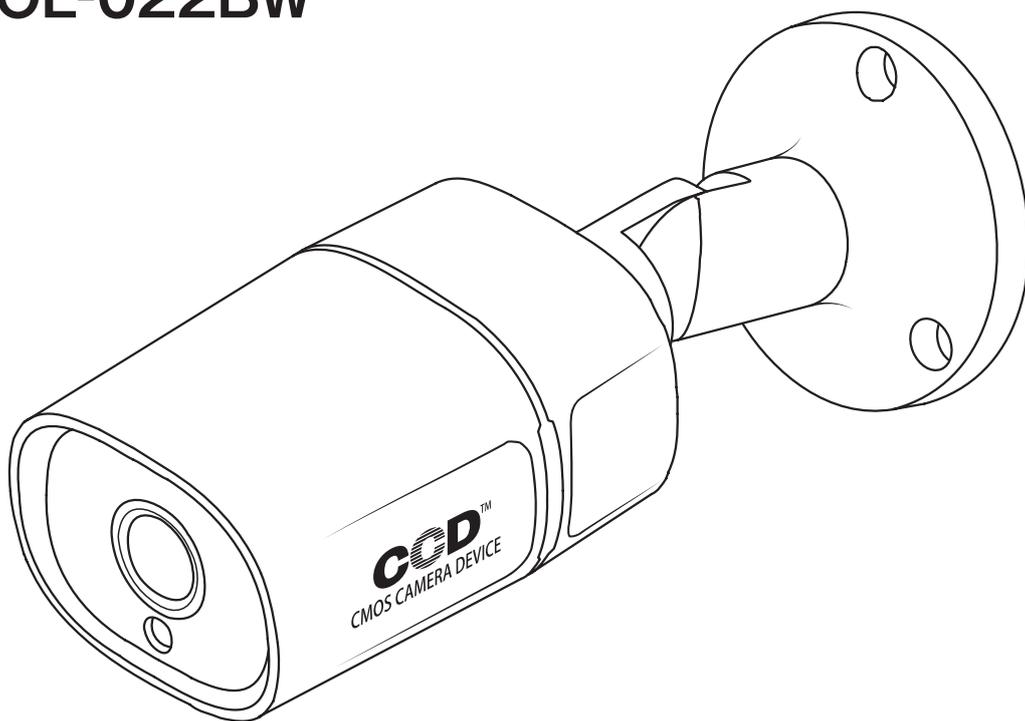
SECURITY CAMERA

赤外線暗視撮影/microSDカード録画

バレット型 防犯カメラ

IR BULLET SECURITY CAMERA

OL-022BW



目次

■各部名称	2
・ご使用前の準備	2
・microSDカードについて ...	2
・ブラケットの角度調整	2
1.機器の接続	3
2.リモコン操作	3
・メニュー切替	3
・ビデオメニュー	4
・設定メニュー	4
・記録映像の再生	4
・再生モードメニュー	5
・ズーム（拡大録画）	5
3.電源操作	5
4.録画操作	5
・通常録画	5
・動体検知録画	5
5.赤外線撮影	6
6.本体の設置	6
7.パソコンでの設定	6
8.リセット方法	6
9.その他・困った時は	7
■製品仕様	8
■外形寸法図	8

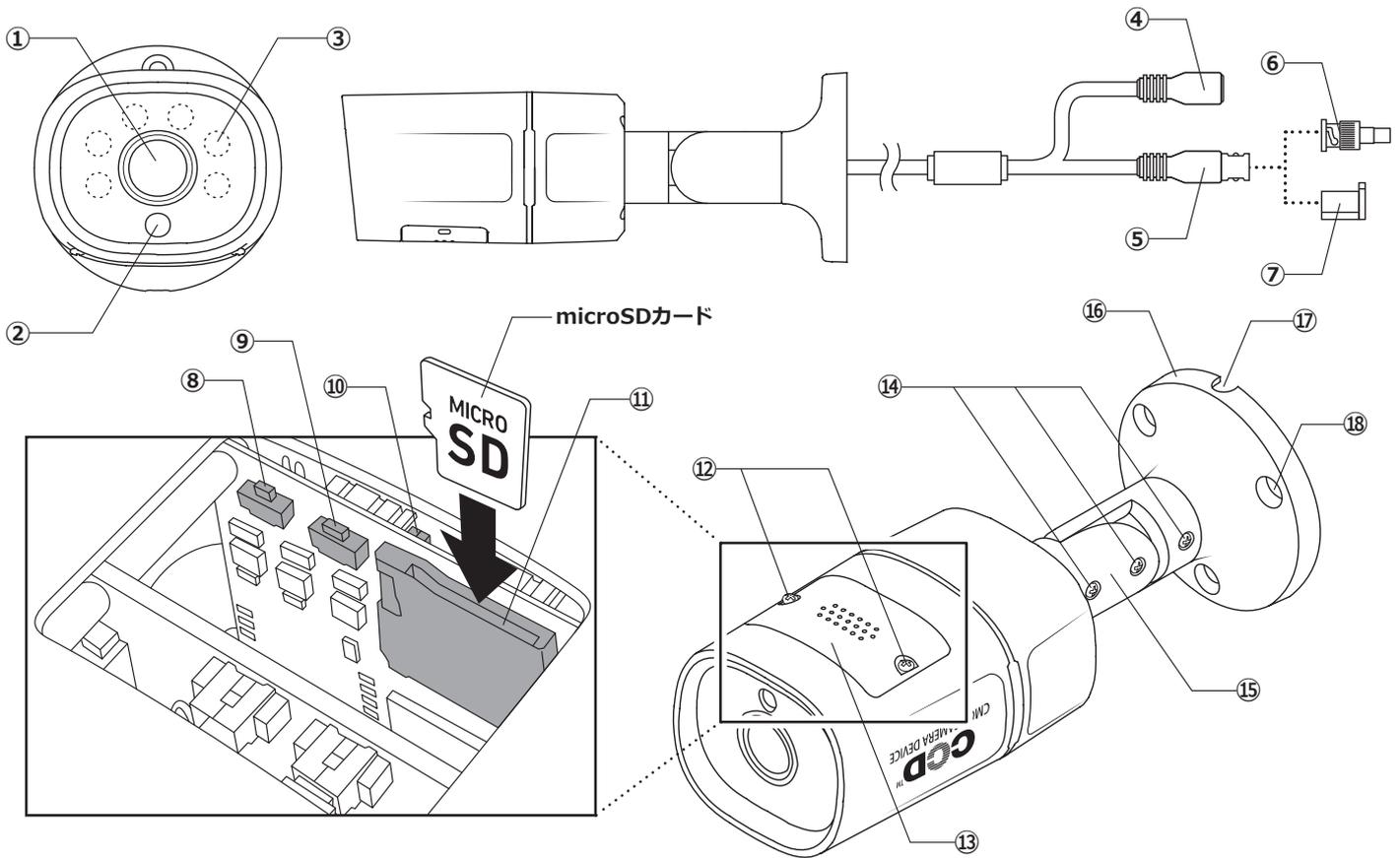
はじめにお読みください

- この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をご一読いただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管してください。
- 保証書欄は「お買い上げ日、販売店名」等の記入を必ずお確かめください。
- 本体の設置を行う前に必ず動作確認を実施してください。

本製品は持込修理での保証対象製品となり、出張修理などの対応は致しかねます。また、保証範囲は当社製品のみとなりますので、工事費用などの別途費用が発生した場合の補償は致しかねます。予めご了承ください。

本製品は強盗、盗難、空巢などの被害を未然に防ぐことを保証するものではありません。万一、被害などが発生いたしましても当社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

■各部名称



- ①レンズ ②明暗センサー ③赤外線LED (6灯) ④電源入力端子 ⑤映像出力端子 (BNC) ⑥変換コネクタ ⑦端子保護キャップ
 ⑧リセットボタン ⑨電源/録画ボタン ⑩ステータスランプ ⑪microSDカードスロット ⑫カバー固定ネジ ⑬カバー
 ⑭角度調整ネジ ⑮可動アーム ⑯ブラケット ⑰ケーブルスリット ⑱固定ビス穴

ご使用前の準備

- ・底面の⑳カバー固定ネジを外し㉑カバーを開けます。
- ・㉑カバーを開けると㉒microSDカードスロットや各操作ボタンにアクセスすることができます。
- ・㉒microSDカードスロットにmicroSDカードを挿入します。(※下記「microSDカードについて」参照)
- ・⑤映像出力端子にコンジットケーブルを接続する場合は⑥変換コネクタを取り付けてください。
- ・映像出力を利用しない場合には⑦端子保護キャップを取り付けてください。
- ※本体を設置する場合は、㉑カバーを元通りに取り付け㉒カバー固定ネジを締めて固定してください。

! microSDカードについて

- ・microSDカードは、印字面を前方に向けた状態で、カチッとロックされるまで押し込んでください。
- ・取り外すときは、一度奥まで押し込むとロックが解除され、手前に飛び出てきます。
- ・microSDカードが正しく認識されないと正常に動作しませんのでご注意ください。

■SDカードフォーマッター画面



■64GB以上のmicroSDカードが正しく認識されない場合

【本製品でのフォーマット方法】4ページの「設定メニュー」でフォーマットを実行後、⑧リセットボタンを押してください。

【パソコンでのフォーマット方法】SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』でフォーマットしてください。

※SDカードフォーマッターは、右記ページよりダウンロードする必要があります。【<https://www.onsquare.jp/download.html>】

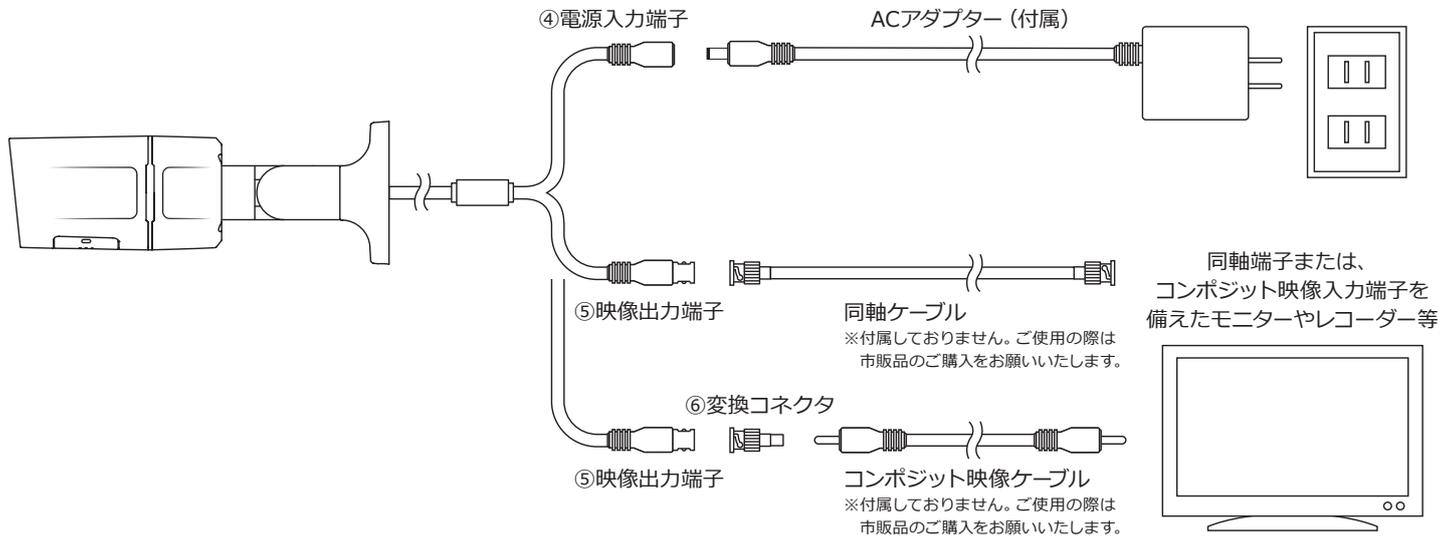
- ①使用するmicroSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』を起動します。
- ②使用するmicroSDカードが挿入されたドライブを選択し、クラスタサイズを「65536」に変更し「開始」ボタンをクリックします。(※上図参照)
- ③フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
 ※フォーマットできず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
 ※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

ブラケットの角度調整

- ・ブラケットの角度調整を行うことで、さまざまな場所にカメラを設置することができます。
- ・⑭角度調整ネジをゆるめると⑮可動アームの角度を調整できます。
- ・④電源入力端子と⑤映像出力端子のケーブルを⑯ブラケットの⑰ケーブルスリットを通して配線します。

1 機器の接続

- ・⑤映像出力端子に市販の同軸ケーブルでモニターやレコーダー等の映像出力機器と接続します。
- ・または、⑤映像出力端子に⑥変換コネクタを装着し、市販のコンポジット映像ケーブルでモニターやレコーダー等の映像出力機器と接続します。
- ・外部映像出力を使用するとリアルタイムのモニタリングだけでなく、付属のリモコンを使用して各種設定や記録した映像の再生を行うことができます。
- ・外部映像出力を利用しない場合には⑦端子保護キャップを装着してください。
- ・④電源入力端子に付属のACアダプターのコネクタを接続します。ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込むと自動的に電源がオンになり⑩ステータスランプが点灯し録画が開始されます。録画中、⑩ステータスランプは赤色点灯+青色点滅になります。
- ・録画中に⑨電源/録画ボタンを押すと録画を停止し、⑩ステータスランプが赤色点灯+青色点灯になり録画待機状態になります。
- ・録画を開始する時は、再度⑨電源/録画ボタンを押すか、リモコンの⑥OKボタンを押します。



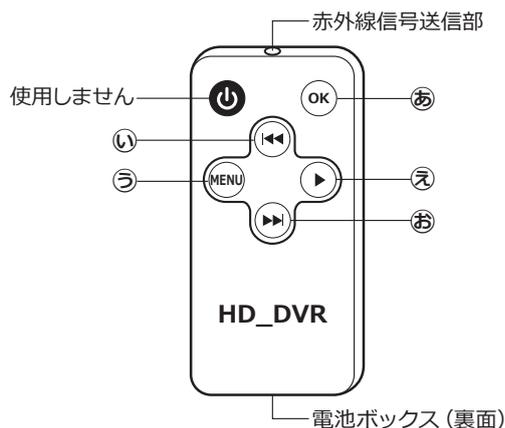
TIPS

- ・外部映像出力にテレビを使用する場合、接続する入力端子に従って適切な入力切替を行ってください。
- ・外部映像出力にパソコンを使用する場合、別途キャプチャー機器やキャプチャーソフトのインストールが必要です。
- ・映像出力端子をレコーダーに接続して録画することも可能です。

TIPS

- ・外部映像出力では、音声は出力されません。
- ・同軸ケーブル接続での映像出力は通常のアナログ方式(CVBS)となります。
- ・microSDカードが未挿入、または破損していたり、正しく認識されていない場合は⑩ステータスランプが赤色点灯+青色点灯となり正しく動作しません。

2 リモコン操作



- ・外部映像出力を行っている場合、リモコンにより録画操作や再生等、各種設定を行うことができます。

TIPS

- ・リモコン操作は、上部の赤外線信号送信部をカメラ本体に向けるようにして行ってください。
- ・リモコン操作が可能な範囲は、壁などの遮蔽物が無い状態で約2.5mとなります。
- ※操作可能範囲は、ご使用環境や電池残量などにより変動する場合があります。
- ※電池の交換方法および電池の種類は、リモコンの裏面に記載されています。

⑥ OKボタン
録画開始・停止 / 決定

① ◀◀ ボタン
上移動 / 拡大

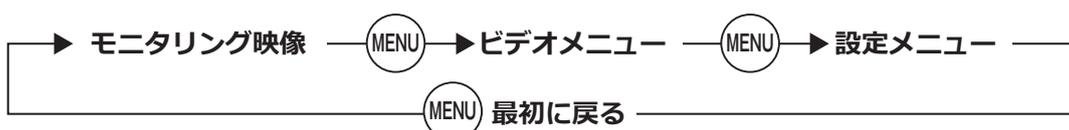
③ MENUボタン
設定メニュー表示

④ ▶▶ ボタン
再生

⑤ ▶▶ ボタン
下移動 / 縮小

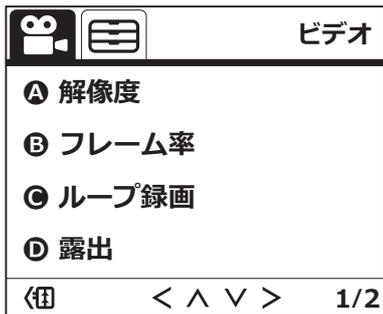
メニュー切替

- ・録画中に⑥OKボタンを押して録画を停止します。以後、③MENUボタンを押すたびに下記のように表示内容が切り替わります。



ビデオメニュー

- ・ ◀▶ ボタン/Ⓜ▶▶ ボタンでカーソルを上下に移動して、設定を変更したい項目でⓂOKボタンを押すと選択可能なパラメータが表示されます。
- ・ 適切な値を選択し設定後、ⓂOKボタンで変更が確定されメニュー画面に戻ります。



連続で録画を行う場合、Ⓜループ録画で設定した時間ごとに1つのファイルとしてmicroSDカード内に映像が保存されます。

Ⓜ解像度

解像度を設定します。

1920×1080px / 1280×720px / 848×480px

Ⓜフレーム率

1秒間あたりのコマ数を設定します。

30fps / 25fps / 20fps / 15fps

Ⓜループ録画

古いデータから上書きして録画を継続します。

1分 / 3分 / 5分

Ⓜ露出

露出補正値を設定します。

-2.0 ~ +2.0

Ⓜ動体検知

動きを感知して自動で録画を開始します。

オフ / オン

※動きがなくなってから約30秒後に録画が停止します。

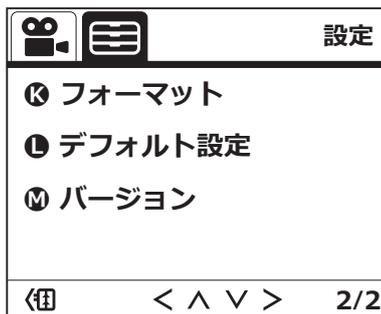
Ⓜ日付表示

録画日時の映像への表示を設定します。

オフ / オン

設定メニュー

- ・ ◀▶ ボタン/Ⓜ▶▶ ボタンでカーソルを上下に移動して、設定を変更したい項目でⓂOKボタンを押すと選択可能なパラメータが表示されます。
- ・ 適切な値を選択し設定後、ⓂOKボタンで変更が確定され、メニュー画面に戻ります。



本製品で初めてご使用になるmicroSDカードをセットすると「SD未挿入」とモニターに表示されますので、Ⓜフォーマットを実行後、Ⓜリセットボタンを押してください。その後、自動で録画が開始されます。

Ⓜ日 / 時

年月日、時刻、表示順を設定します。

2024/02/10 23:30:30 YY/MM/DD

※電源をオフにすると日時がリセットされます。

Ⓜ言語

設定メニューの言語表示を設定します。

10ヶ国語から選択します

Ⓜ電源周波数

設置する地域により適切な周波数帯を選択します。

50Hz / 60Hz

ⓂTVモード

映像方式を選択します。

NTSC / PAL (※日本国内: NTSC)

Ⓜフォーマット

microSDカードを初期化します。

キャンセル / 確認

Ⓜデフォルト設定

本体設定を工場出荷時状態に戻します。

キャンセル / 確認

Ⓜバージョン

ファームウェアのバージョンを表示します。

記録映像の再生

- ・ 録画待機状態でⓂ▶▶ ボタンを押すと最終録画ファイルの再生待機状態になります。
※録画中の場合はⓂOKボタンを押し録画を停止すると録画待機状態になります。
- ・ ◀▶ ボタン/Ⓜ▶▶ ボタンで前/次のファイルに移動することができます。
- ・ 再生したいファイルが表示されている状態でⓂOKボタンを押すと再生が開始されます。再度ⓂOKボタンを押すと再生を停止します。
- ・ 再生待機状態で再度、Ⓜ▶▶ ボタンを押すとモニタリング映像が表示され、録画待機状態に戻ります。

TIPS

- ・ 再生中に◀▶ ボタン/Ⓜ▶▶ ボタンで再生速度を切り替えることができます。
- ・ 再生中にⓂ▶▶ ボタンを押すたびに「2x」⇒「4x」⇒「8x」の順に再生速度を切り替えることができます。
- ・ 再生中に◀▶ ボタンを押すたびに「-1x」⇒「-2x」⇒「-4x」⇒「-8x」の順に逆再生速度を切り替えることができます。

再生モードメニュー

- 再生ファイル選択画面で⑤MENUボタンを押すと、再生モードメニュー画面に切り替わります。



①削除

不要な録画ファイルを削除します。

現在のファイルを削除する / 全ファイルを削除

※⑥OKボタンで消去が実行されます。⑤MENUボタンで前画面に戻ります。

②保護

重要な録画ファイルが上書きされないように保護します。

ひとつをロック / ひとつのロックを解除 / 全てをロック / 全てのロックを解除

※⑥OKボタンで消去が実行されます。⑤MENUボタンで前画面に戻ります。

※保護されているファイルには画面上部に「○」マークが表示されます。

ズーム(拡大録画)

- 録画中または、録画待機中に④◀▶ボタン/⑤▶▶ボタンで映像をズーム表示することができます。
- 表示倍率はボタンを繰り返し押すことで、1倍～最大4倍まで変更することができます。ズーム操作中は、画面上に現在の倍率が表示されます。



デジタルズームのため、拡大するほど画像が粗くなる場合があります。
電源をオフにするとズーム設定はリセットされ、基準倍率での録画となります。

3 電源操作

- 電源を投入する前に③カバーを外し④microSDカードスロットに正しくmicroSDカード(別売)を挿入します。(※「ご使用前の準備」参照)
- microSDカードは、方向を確認の上、カチッと音がしてロックされるまでまっすぐに押し込んでください。(※「microSDカードについて」参照)
- ③カバーを元通りに取り付け④カバー固定ネジを締めて固定します。
- ④電源入力端子に付属のACアダプターのコネクタを接続します。ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込むと自動的に電源がオンになり④ステータスランプが点灯し録画が開始されます。録画中、④ステータスランプは赤色点灯+青色点滅になります。(※「①機器の接続」参照)
- 録画中に④電源/録画ボタンを押すと録画を停止し、④ステータスランプが赤色点灯+青色点灯になり録画待機状態になります。
- 録画中または、録画待機中に④電源/録画ボタンを約5秒長押しすると④ステータスランプが消灯し、電源がオフになります。
- 再度、④電源/録画ボタンを押すと④ステータスランプが赤色点灯+青色点滅になり自動的に録画が開始されます。



microSDカードが未挿入、または破損していたり、正しく認識されていない場合は④ステータスランプが赤色点灯+青色点灯状態となり正しく動作しません。

4 録画操作

通常録画

- 電源がオンになると自動的に録画が開始され、④ステータスランプが赤色点灯+青色点滅になります。(※「③電源操作」参照)
※連続で録画を行う場合、④ループ録画で設定した時間ごとに1つのファイルとしてmicroSDカード内に映像が保存されます。
- 録画中に④電源/録画ボタンもしくは、リモコンの⑥OKボタンを押すと録画を停止し④ステータスランプが赤色点灯+青色点灯になり、録画待機状態になります。
- 録画待機状態で④電源/録画ボタンもしくは、リモコンの⑥OKボタンを押すと④ステータスランプが赤色点灯+青色点滅になり、自動的に録画が開始されます。

動体検知録画

- ビデオメニューで④動体検知をオンに設定すると、動きを感知した時のみ自動で録画を行う動体検知モードになります。
- 動きを感知すると自動的に録画を開始し④ループ録画で設定した時間ごとに1つのファイルとしてmicroSDカード内に映像が保存されます。以降、動きを感知するたびに録画の開始と停止を継続的に繰り返します。
- 動体検知モード中は④ステータスランプが録画中は赤色点灯+青色点滅、停止中は赤色点灯+青色点滅になります。
- 録画中に④電源/録画ボタンもしくは、リモコンの⑥OKボタンを押すと録画を停止し④ステータスランプが赤色点灯+青色点灯になり、一時的に動体検知待機状態になります。その後、ふたたび動きを感知するたびに録画の開始と停止を継続的に繰り返します。
- 動体検知録画を解除するには、ビデオメニューで④動体検知をオフに設定します。
※撮影範囲内からリモコン操作をすると動きを感知し録画が再開されてしまいますので、撮影範囲外から操作してください。

TIPS

- 本製品は、繰り返し録画機能により、microSDカードの容量がいっぱいになると、古いデータから順に上書きして録画を継続します。

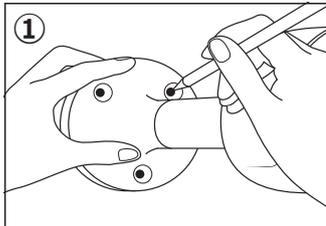
5 赤外線撮影

- ・周囲が一定以下の暗さになると③赤外線LEDランプが赤く点灯し、赤外線録画モードになります。
- ・赤外線録画モードでは、夜間等の暗闇でも対象を明るく映し出し映像を記録することができます。(※映像はモノクロになります。)

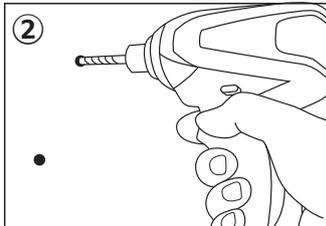
6 本体の設置



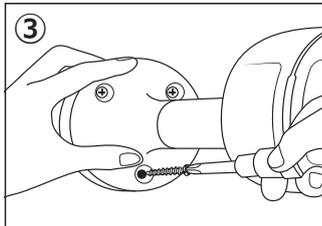
予め、取付予定位置に製品を当て、設置上問題が無いことをご確認の上作業を行ってください。
壁の強度や周辺の状況等、危険がないか十分にご確認の上、本品が落下しないようにしっかりと固定してください。



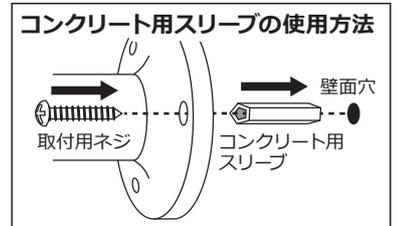
① 設置する場所にブラケットを当て、ネジ穴の位置にペンなどで印をつけます。



② 印をつけたネジ穴の位置に、ドリルやキリなどで約Φ2mm程度の下穴を開けます。



③ ブラケットを付属の取付用ネジでしっかりと固定します。



ドリル等で壁にΦ5.5mm程度の穴を開け、コンクリート用スリーブを差し込み、取付用ネジで壁面に固定します。

TIPS

- ・コンクリート壁等に設置する場合には、壁面の劣化等による脱落を防止するため、コンクリート用スリーブの使用をおすすめいたします。

7 パソコンでの設定

- ・microSDカードを認識させることができるパソコンで、動画撮影の設定を行ったり、記録した映像を再生することができます。

設定方法

- ・使用するmicroSDカードをパソコンに認識させます。
- ・microSDカード内に自動で作成される「time」テキストファイルを開き、下記の①～⑥を参考に内容を書き換えます。
※本体にmicroSDカードをセットして、本体の電源を入れると「time」は自動生成されます。
※「time」が自動生成されない場合は、2ページ目の「microSDカードについて」の項目をご確認ください。
※拡張子を表示している場合は「time.txt」となります。

例) 下記内容に設定する場合

①2024年2月10日23時30分30秒 ②1920×1080px
③30fps ④動体検知なし ⑤NTSC ⑥日付表示あり ⑦50Hz

テキストファイル「time.txt」(※すべて半角入力)

2024-02-10 23:30:30 1-1-2-1-1-1

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

- ⑦タイムスタンプ：撮影データに記録される年月日と時刻
- ①解像度：1=1920×1080px / 2=1280×720px / 3=848×480px
- ②フレーム率：1=30fps / 2=25fps / 3=20fps / 4=15fps
- ④動体検知：1=ON / 2=OFF
- ⑤TVモード：1=NTSC / 2=PAL (※日本国内：NTSC)
- ⑥日付表示：1=ON / 2=OFF
- ⑦電源周波数：1=50Hz / 2=60Hz

- ・上記内容の書き換えが完了したら「time」テキストファイルを上書き保存します。
※再度、設定を変更する場合は、変更箇所のみの変更であっても必ず⑦タイムスタンプから文字を変更させ、ファイルを上書き保存してください。
- ・その後、microSDカードをパソコンから外し⑧microSDカードスロットにmicroSDカードを挿入し、再度電源を入れると設定が完了します。
※microSDカードをパソコンから取り外す際はOS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。

TIPS

- ・microSDカードスロットを備えていないパソコンでご使用になる場合は、microSDカードリーダーを介してUSB接続で認識させることができます。



8 リセット方法

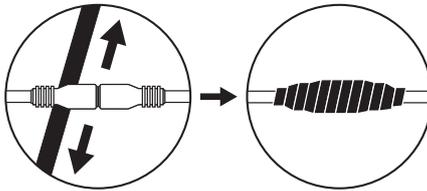
- ・電源が入らない、動作が不安定、フリーズ等で正しく操作が行えない場合、リセット操作を実施することで改善することができます。
- ・電源がオンの状態で、⑧リセットボタンを押してください。
- ・リセットが完了すると、再度電源がオンになり自動的に録画を開始します。

9 その他・こまったときは

プラグ部の防水処理

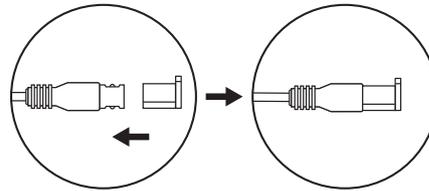
・本製品本体は、IP55相当の防水・防塵設計となっていますが、接続プラグ部分には防水処理が施されていません。接続プラグ部に雨がかりのある場所へ設置される場合は、適宜防水処理を行う必要があります。尚、当社では浸水によるショートや火災等の事故についての一切の責任を負いかねます。

① プラグ部の防水処理方法



防水処理には自己融着テープの使用をおすすめします。自己融着をもとの長さの2倍程度に引き延ばしプラグ接続部分に巻き付けます。

① 防塵キャップの装着



外部機器への映像出力を行わない場合は、⑤映像出力端子に⑦端子保護キャップを装着し端子を保護します。

プライバシー、肖像権について

・本製品は、ご使用になるお客様の責任において、被写体のプライバシー、肖像権等を考慮のうえ、設置およびご利用ください。

microSDカードについて

- ・ microSDカードは、一般的に消耗品と位置付けされており、恒久的なデータ保存においては十分な媒体ではありません。
- ・ 必要なデータは定期的に他の媒体にバックアップされることをおすすめいたします。
- ・ microSDカードに保存されたデータ損失や、機会損失において、その補償については弊社では一切の責任を負いかねます。

映像が映らない・記録されない

・ 各ケーブルの端子がしっかりと接続されているか、もう一度ご確認ください。⑤映像出力端子が音声端子に接続されている等、接続に間違いがないかご確認ください。また、microSDカードが正しくセットされているかご確認ください。

赤外線モードの映像が白っぽい、ボケて見える

・ レンズ保護カバーの表面に雨粒、砂埃、クモの糸等の汚れが付着すると、照射された赤外線が反射し、映像が白っぽくなったり、白くぼやけた物体が写り込む場合がありますが故障ではありません。それらの症状を防ぐためにも定期的にレンズ面の清掃を行ってください。



清掃は、レンズにキズ付けないように、柔らかい布等をご使用ください。レンズの周辺に赤外線を反射する物体があると同様に赤外線モードの映像が白っぽくなる事があります。設置の際にはご注意ください。

記録した映像の再生

- ・ パソコンにインストールした動画再生ソフトウェアで、記録した映像を再生することができます。
- ・ 本製品による記録映像の再生には「VLC media player」を推奨しています。ソフトウェアは下記URLより無料でダウンロードできます。

<https://www.videolan.org/vlc/index.ja.html>

または



「VLC media player」で正常に映像が再生できない場合は、ご使用のパソコン環境の問題による可能性が高いです。再生ソフトの動作保証環境を満たしているか、ハードウェアに異常が見受けられないか等ご確認ください。

録画時間の目安

microSDXC 256GBを使用した場合

解像度	30fps	25fps	20fps	15fps
1920×1080px	約50時間	約60時間	約80時間	約100時間
1280×720px	約125時間	約150時間	約200時間	約250時間
848×480px	約250時間	約300時間	約400時間	約500時間



表記録画時間は、連続録画において、繰り返し（上書き）録画が開始されるまでの映像保存時間の目安です。撮影対象の動きの大小や、周囲の明るさ等の環境条件によって録画時間は大幅に変動します。

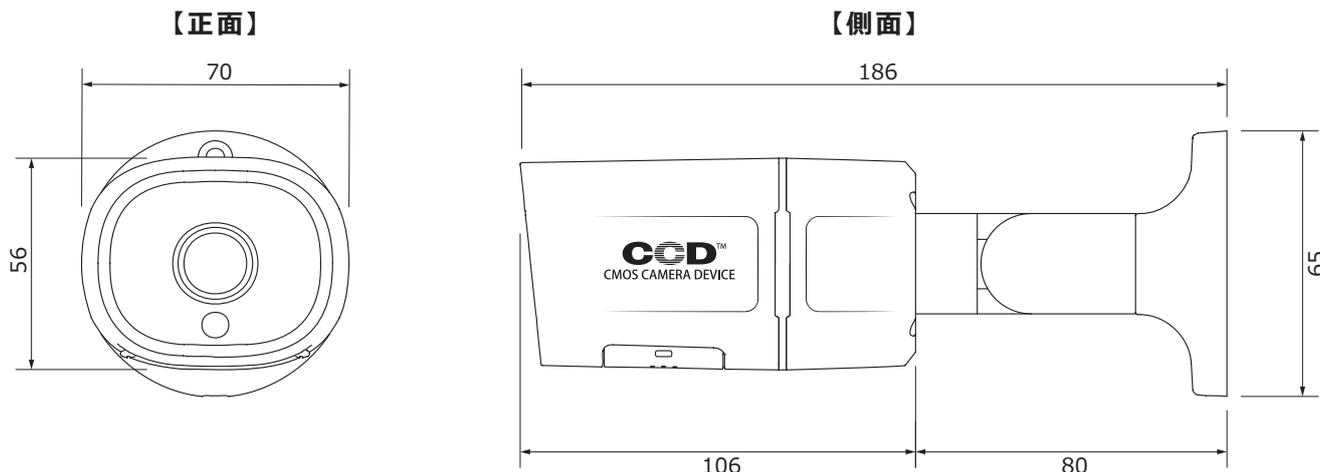
製品仕様

型番	OL-022BW
撮像素子	1/4インチ カラーCMOS
TV方式	NTSCカラー
映像出力	1.0vp-p 50Ω、BNC(3C-2V)
有効画素数	約200万画素
レンズ	f3.6mm
視野角	水平:約80度
デイトライト	CDS切替
赤外線照射距離	最大約20m
最低照度	0Lux (IR:ON)
録画モード	連続 / 動体検知
動体検知距離	最大約5m

解像度	1920×1080px / 1280×720px / 848×480px
フレームレート	30fps / 25fps / 20fps / 15fps
ファイル形式	MP4
録画圧縮方式	H.264
電源	ACアダプター: DC12V-2A
消費電力	最大約7.0W (通常時約3.0W)
記録媒体	microSDカード 最大256GB対応
動作温湿度範囲	-10 ~ 50℃ / 90%以下 (結露無きこと)
防水・防塵性能	IP55相当 (プラグ等の接続部は除く)
外形寸法/重量	約70×65×186mm (W×H×D) / 約320g
付属品	リモコン、ACアダプター、変換コネクタ、端子保護キャップ コンクリート用スリーブ×3、取付用ネジ×3

●製品やパッケージのデザインは予告なく変更される事があります。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。
●輸入品につき、パッケージ等にキズ/汚れがある場合がございます。●本製品は録画を目的としたもので、音声の録音はあくまで副次的なものとなっております。
●設置が不十分ですと、落下等の危険がありますので、本製品の設置は確実に行ってください。●設置後、本製品がしっかりと固定され、脱落の危険性がないことを必ずご確認ください。●破損・振動・衝撃等のおそれのある場所でのご使用はおやめください。●ベンジンやシンナー等では拭かないでください。●分解や改造をしないでください。

外形寸法図



保証書

型番	OL-022BW
お買上日	年 月 日
保証期間	本体ご購入日より1年間
ご住所	〒0000-0000 TEL ()
ご氏名	
販売店	

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます場合がございますので予めご了承ください。

持込修理

本書は、下記記載内容で、無償修理または製品交換を行うことをお約束するものです。保証期間中、取扱についての説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、当社サポート窓口までご相談ください。

<無償修理・交換規定>

- 取扱説明書等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理または交換をさせていただきます。ただし、保証期間内でも以下の場合には本保証書は適用されません。
 - ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ②お買い上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、異常電圧、指定以外の使用電源等による故障および損傷
 - ④保存上の不備
 - ⑤本製品本来の使用目的以外の使用
- 使用に伴う部品の消耗には保証の適用はされません。
- 販売店名、ご購入年月日のないものは無効となりますのでご注意ください。
- 一切の工事費用はお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※保証期間経過後の修理については、補修用部品の保有期間の関係上お受けできない場合がございますので、予めご了承ください。

※This warranty is valid only in Japan.



オンスクエア株式会社

〒332-0034 埼玉県川口市並木3-9-1 第二永新ビル4F <https://www.onsquare.jp>

サポート窓口 048-242-3220 ※土・日・祝祭日を除く午前10:00～午後5:00まで受付